

令和5年度 国語科 授業改善推進プラン

大田区立雪谷中学校

1 昨年度の授業改善推進プランの検証

(1) 成果

- ・昨年度は「言語活動の充実」「語彙力の養成」「作文・表現力の育成」を設定した。定期的な漢字テスト・発表・表現の機会を増やすなど、各学年の取り組みの成果があがり、結果も良好である。
- ・全学年で、全体として目標値を上回っている。観点ごとに見ても全学年全観点で目標値を上回っており、教科全体として取り組みの成果がみられ、昨年よりさらに向上がみられる。

(2) 課題

- ・我が国の言語文化に関する事項がどの学年も他の項目に比べ、伸び悩んだため言語事項の定着を図っていく。
- ・
- ・

2 大田区学習効果測定の結果分析

(1) 達成率（経年比較）

	令和5年度結果	令和4年度結果	令和3年度結果
第1学年	全ての領域において目標値を上回っている。	/	/
第2学年	全ての領域において目標値を上回っている。	目標値との比較△ (第1学年時)	/
第3学年	前年度との比較-3.7 目標値+3.4	前年度との比較-10.1 (第2学年時)	目標値との比較△ (第1学年時)

(2) 分析（観点別）

① 第1学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
目標値・区平均・全国平均を上回る。	目標値・区平均・全国平均を大きく上回る。	目標値・区平均・全国平均を大きく上回る。

② 第2学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
目標値・区平均・前年度・全国平均を大きく上回る。	目標値・区平均・前年度・全国平均を大きく上回る。	目標値・区平均を上回るも、前年度・全国平均を下回る。

③ 第3学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
目標値・区平均・全国平均を上回る。	目標値・区平均・全国平均を上回る。	目標値・前年度・全国平均を下回る。

3 授業改善のポイント（観点別）

(1) 第1学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
目標値+8.5 ポイント。引き続き基礎基本の定着を目指し、小テストを行う。我が国の言語文化の項目が他よりも低かったため、時間をかけ授業を行う。	目標値+11.6 ポイント。生徒の考える時間を多く取れる授業を行う。	目標値+12.8 ポイント。ペア、グループワークなど、生徒が主体的に学習に取り組めるような難易度の問いを準備する。

(2) 第2学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
目標値+7.5 ポイント。引き続き基礎基本の定着を目指し小テストを行う。	目標値+10.8 ポイント。我が国の言語文化の項目が他よりも低かったため、復習を行う。	目標値+5.0 ポイント。話し合い等の生徒が主体的に取り組める活動を行う。

(3) 第3学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
目標値+4.8 ポイント。引き続き基礎基本の定着を図り小テストを行う。また歴史的仮名遣い等の古典文法事項の復習も行う。	目標値+1.7 ポイント。読み取った内容を明確に書いたり、文章の全体と部分の関係を捉えさせたり既習事項の徹底を行う。	目標値-1.3 ポイント。引き続き粘り強く学習し、自己学習調整能力を伸ばせるよう適切な課題設定を行う。